

議案等の件名・主な内容 及び 質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

議案等の件名・主な内容		会派名	市政クラブ	公明党	新国会	共産党	青政会	高志クラブ	高浜市民の会										
同=同意 議=議案 認=認定 報=報告 陳=陳情 意=意見案	議案等の主な内容	主な質疑及び賛成・反対意見等 議案は質疑を優先して掲載。 ※委員会で討論意見がないものは本会議の賛成・反対討論。																	
種類番号		件名	議員氏名	荒川 義孝	神谷 直子	杉浦 康憲	神谷 利盛	柳沢 英希	杉浦 辰夫	北川 広人	鈴木 勝彦	今原 かり	小嶋 克文	長谷川 広昌	黒川 美克	内藤 とし子	柴田 耕一	岡田 公作	倉田 利奈
9月定例会 (会期：9月1日～9月25日・25日間) 議案等		結果	○=同意、賛成、認定、採択 ●=不同意、反対、不認定、不採択 △=趣旨採択																
意第1号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	①少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画を早期に策定し、実施すること。②義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ還元すること。以上、2点の意見書を国に提出する。	質疑なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※杉浦辰夫議員は、議長職のため表決権はありません。

市政のここが聞きたい!! 一般質問

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく、市政全般について市の方針をたずめるものです。
 なお、掲載文は、議員本人作成(文責)の原稿です。



防災行政について
問 河川氾濫や浸水を監視する手段は。
答 河川に設置されている水位計に基づき、インターネット回線を通じて適宜、水位を確認するとともに、状況により、職員や消防団による監視もおこなっている。

問 市内の水道施設での浸水被害想定は。
答 市内2箇所の配水場は水害ハザードマップの浸水区域となっていない。状況により監視やパトロールを実施して対応している。
問 排水ポンプの浸水被害想定は。
答 市内5箇所のポンプ施設は堤防より高い位置にポンプ制御盤を配置している。施設浸水の可能性は低い。
問 下水道汚水のおふれ対策は。
答 汚水管のマンホール等からの溢水や宅内への逆流という、雨天時侵入水に起因する事象の報告はないが、雨天時には汚水量の増加も見受

けられるため、雨天時侵入水の対策については、今後、検討すべき課題。
問 要配慮者利用施設の避難計画と、自力での避難が難しい障害者や高齢者の避難行動要支援者避難支援計画の整備状況は。
答 要配慮者利用施設の避難計画については、全ての対象施設で計画が策定されている。避難行動要支援者避難支援計画については策定中で、民生・児童委員やケアマネジャーなど要支援者にかかわる福祉関係者の協力をいただきながら、進めていく。
問 稗田川の河川改修計画と八幡町地区での浸水被害に向けた対策は。
答 稗田川については、鮫川合流点付近左岸にある樋管の改修を予定しており、来年度以降についても中根橋までの約200メートルの区間を継続的に事業推進する予定。八幡町地区の排水能力を向上させるには、中吉樋門と樋門に通ずる排水路の抜本的な改修が必要となり、多くの工事費を要する。そのため、どのような手法がよいかなど、現在、検討している。財源にも配慮しながら、都市計画事業として調整等、進めていきたいと考えている。



公共施設について
問 学校水泳授業を委託しているコパンの経営が苦しいという答弁があったが、現在の状況は。また、6月議会において、まだ出ていなかった昨年度のモニタリング結果は。
答 営業を再開し、運営を取り戻すように努めていると聞いている。また、コパン全体では、9月1日から事業拡大するという話も聞いている。いろいろな状況を聞きながらモニタリングをしている。

問 コパンが市に支払うべき地代720万円が、4月末までに支払われていないことが分かった。猶予した根拠は。
答 コパン本社から、猶予してほしいという話があった。理由を述べていただき、12月まで猶予するというので、決定した。根拠となるものは、もらっていない。固定資産税、市税のほうも猶予しており、地代も猶予した。
問 猶予の申請書には、「今後も利用者が減少

することが、予測されます」と書かれているが、12月に支払われるのか。その際の延滞金は。
答 国や県が、企業が継続できる施策を打っている。市も同様の施策を打っている。延滞金については、12月に支払っていただくことを前提としているので、そうした話はない。

新型コロナウイルス感染症対策への対応について
問 市が多額の補助金を出している高浜豊田病院は、コロナウイルス感染疑いのある方への対応をしていたか。また、今後は保健所を通すことなく、病院の判断でPCRの検体採取ができる制度となったが、高浜豊田病院の対応は。
答 高浜豊田病院に確認したところ、厚生労働省の「検査を実施する要件」を満たすことが、現状では難しいとの見解。感染症の対応については、要望を伝えていく。
問 高浜豊田病院から、補助金の追加に関する要望はないということでよかったか。
答 コロナに関する検査を実施していただける医療機関については、今後高浜豊田病院も含めて補助をしていく必要が出てくると思う。